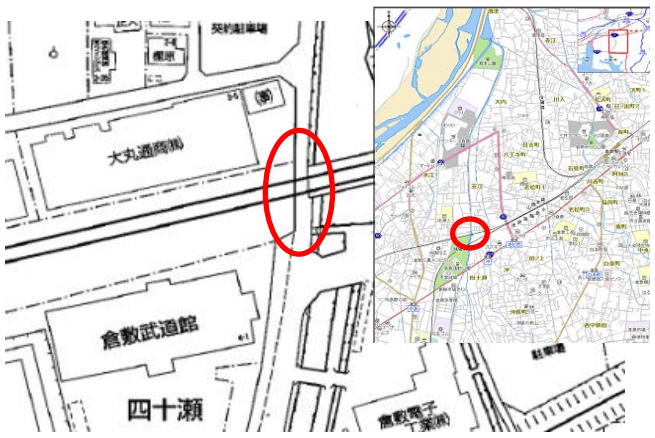
踏切安全通行カルテ

中国－18

よみがな	まえばに	道路名	酒津四十瀬2号線
踏切道名	前場二	（道路管理者名）	倉敷市
		鉄道路線名	山陽線
所在地	倉敷市四十瀬3-5地先	（鉄道事業者名）	西日本旅客鉄道

地図（広域及び狭域）

詳細　　広域



写真（現況及び対策後）

（対策前）

諸元・構造等

踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部（起点寄）	車道	歩道部（終点寄）	交通規制	交通規制なし
						（車両進入防護柵等）	－
踏切長(m)	9.6	左道路	0.0	6.0	0.0	歩車道分離方法	なし
		踏切道	0.0	5.0	0.0	拡幅指針の該当：歩道のみ拡幅の場合	○
横断本数(本)	2	右道路	0.0	5.3	0.0	拡幅指針の該当：歩道+車道2車までの拡幅の場合	－
交差角(度)	82	迂回路（歩行者）	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)	種類：両方共なし／距離(m)：－
			－	－			
道路線形 左道路	直線		直近のBF化迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	有り
道路線形 右道路	直線		－	－	－		

緊急対策踏切の区分及び基準算定データ

開かずの踏切	－	ピーク時遮断時間(分)	－
自動車ﾎﾞﾄﾙﾈｯｸ踏切	－	踏切自動車交通遮断量(台・時)	－
歩行者ﾎﾞﾄﾙﾈｯｸ踏切	－	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	－
歩道狭隘踏切	－	前後道路の車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)

歩道狭隘踏切	前後道路の車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m) 起点寄(左)	終点寄(左)	起点寄(右)	終点寄(右)
左道路	6.0	0.0	0.0		
右道路	5.3	0.0	0.0		

通学路要対策踏切	○
事故多発踏切	－
踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和	－
自動車交通量（台/日）	5,692
歩行者交通量（人/日）	281

踏切内の事故発生状況（過去5年）

事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴
踏切事故	0	0	－
道路交通事故	0	0	－

地域・利用者からの要望等

当該踏切及びその前後には車道幅員狭小かつ歩道がないため、学童は30cm程度しかない路側帯を通り登校している。

踏切保安設備設置状況

賢い踏切 設置の必要性	有無	設置年度	踏切支障報知装置（手動）	高規格保安設備 障害物検知装置	ｵｰﾊﾞｰﾊﾝｸﾞ型警報装置	大型遮断装置	二段型遮断装置	法指定の状況	
	－		○	光式	－	－	－	計画種別	－
								指定年	－
								対策状況（完了年）	－

対策実施状況（H17年度以降）

当該踏切を除却する対策		H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※）	
－	除却年度 －	全方位型警報灯の設置 歩道および路肩設置（事業中）	完了年度 H25 H28

今後の対策方針 対策推進上の課題

・踏切及びその前後には車道幅員狭小かつ歩道がないため、歩道拡幅を道路管理者で検討。H26年度より鉄道事業者と歩道拡幅の協議を開始し、H28年度の供用開始を目指す。
・対策工事期間中の全面通行止めに対して，地元及び通過交通者の理解が必要。

備考（協議状況等）

・H27.5～8：H26概略検討成果をもとに，道路管理者と鉄道業者間で計画協議合意(H27.7)
・H27.7　：用地買収敷地の所有者（民地１筆，ＪＲ１筆）については，内諾済みで，境界測量中。

※）平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。